

研究室体験（２年生対象） ～大学での研究活動をより具体的に知る～

９月１０日（土）、３校の工学系生徒の中でも、特に希望する生徒を対象に、大阪工業大学（大宮および枚方キャンパス）の研究室訪問を実施しました。

事前に興味・関心のある研究室を指定し、見学させていただきました。教官から研究の背景や成果に関する説明を聞いたり、大学生の方に研究活動に直結する体験をさせてもらいました。

机の上の勉強だけでなく、実機での検証を繰り返している研究活動の一端を見学することで、今までのオープンキャンパス以上に、大学での生活をよりリアルに考えることができました。

研究内容やその背景の詳しい説明



研究活動の一端を体験（理論と検証）



生徒たちの感想（抜粋）

- ・バーチャルリアリティは、使い方によってはとても便利で役に立つものだった。
- ・大学での学びは、他の分野とも組み合わせるから、ひとつのことだけでなく、広く全体を見たほうが良いと思った。
- ・「数学はとても必要」であると言われていたが、資料をみて「確かに必要だ」と思うほど、難しい数式がたくさんあった。
- ・実験そのものが大切なのではなく、その実験の過程や、出てくる単語について深く考えることが大切なんだと思った。
- ・プログラミングでは、物理の自由落下の公式を使い、そこに数字をあてはめてちゃんと加速するかどうかを調べるなど、とても楽しくできた。
- ・大学では、自分の興味をもったことを好きなだけ調べ、研究できる。
- ・研究室選びは非常に重要であるということがわかった。